

令和4年度

主要施策の成果に関する報告書

北はりま消防組合

主要施策の成果に関する報告

令和4年度一般会計予算は、当初予算額 2,395,391,000円に、補正予算で 1,833,000円を減額した結果、最終予算額 2,393,558,000円に対し、歳入決算額 2,394,259,869円（予算に対する収入割合100.0%）、歳出決算額 2,367,379,859円（予算に対する支出割合98.9%）で、歳入歳出差引額は、26,880,010円となりました。

実質収支額は、26,880,010円となり、地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額を 14,000,000円といたしました。

◎ 令和4年度 決算の状況

（単位：千円）

区 分		一般会計
歳 入 総 額		2,394,260
歳 出 総 額		2,367,380
歳入歳出差引額		26,880
翌年度へ繰り 越すべき財源	継続費通次繰越額	0
	繰越明許費繰越額	0
	事故繰越し繰越額	0
	計	0
実 質 収 支 額		26,880
実質収支額のうち地方自治法第233条 の2の規定による基金繰入額		14,000

1 新しい時代にふさわしい消防の人づくり

「職員研修計画」に基づき、業務を公正、安全かつ効率的に遂行するための知識・技術の習得、体力の錬成、資質の向上を図るため、消防大学校及び兵庫県消防学校に29人を派遣するとともに、行政執行能力を高めるため、播磨内陸広域行政協議会研修等に76人を派遣しました。

◎ 職員研修

(単位：人)

研修名		派遣人数	
消防大学校	専科教育 救急科	1	
兵庫県 消防学校	初任教育	6	
	専科教育	警防科	2
		特殊災害科	2
		危険物科	2
		火災調査科	2
		救急科	4
		救助科	2
	幹部教育	中級幹部科	2
	救急救命士養成課程		2
	山岳用救助器具取扱技術研修		2
	惨事ストレス研修		2
小 計		29	
播磨内陸広域 行政協議会	新任職員研修	7	
	待遇研修	6	
	政策法務研修	7	
	ソリューションフォーカス研修	7	
	監督職研修	4	
	職員研修①	4	
	職員研修②	6	
	法制執務研修	5	
その他	兵庫県市町振興課関係研修	6	
	その他の研修	24	
小 計		76	
合 計		105	

2 火災予防対策の推進

予防業務では、防火対象物、危険物施設への立入検査の強化に努めるとともに、自主防災組織や各種事業所等の訓練に積極的に参加して、防火意識の啓発を行っており、令和4年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に留意しながらも、新型コロナウイルス感染症の流行前と同様の水準で査察を実施しました。しかし、本来であれば積極的な査察が必要な高齢者施設等については、施設への立入制限により、一部の施設を除き実施ができませんでした。

家庭における防火対策では、住宅用火災警報器の設置率向上のための取組と維持管理についての広報を積極的に行うとともに、消火器などの住宅用防災機器や防災品の普及を図り、住宅火災による死傷者の防止や損害の軽減対策に取り組みました。

◎ 防火対象物の査察状況（用途別）

		合計			西脇市			加西市			加東市			多可町		
		対象物数	総合査察	特定査察	対象物数	総合査察	特定査察									
1 項	イ	8	1	5	2	1	3	1		1	3			2		1
	ロ	65	13	5	10	5		13	2		32	3	4	10	3	1
2 項	イ		1			1										
	ロ	15	4		6	2		1	1		7	1		1		
	ハ															
	ニ	1									1					
3 項	イ	2						2								
	ロ	240	34	27	59	4	5	88	17	10	70	5	4	23	8	8
4 項		304	42	36	106	13	4	106	14	17	64	8	11	28	7	4
5 項	イ	92	20	17	8	1	2	9			45	8	13	30	11	2
	ロ	1,072	15	17	301	7	8	252	2	4	490	4	5	29	2	
6 項	イ	115	7	16	27		1	37	5	10	42	1	5	9	1	
	ロ	77	11	25	14	5	7	24	4	3	15		4	24	2	11
	ハ	183	14	24	37	2	5	56	5	10	63	4	5	27	3	4
	ニ	23		1	2			10			7			4		1
7 項		176	11	4	27			68			61	8	4	20	3	
8 項		12	3	1	5	3		2		1	2			3		
9 項	イ	1									1					
	ロ	1	1	2							1	1	2			
10 項																
11 項		102	3	5	26	1		23	1	1	46	1	4	7		
12 項	イ	1,429	107	132	367	14	26	372	53	60	456	20	25	234	20	21
	ロ	5									4			1		
13 項	イ	77	9	5	26	1		13	2	2	26	4	3	12	2	
	ロ															
14 項		750	49	62	193	14	17	208	18	21	235	12	22	114	5	2
15 項		971	52	80	245	4	8	312	26	37	286	18	28	128	4	7
16 項	イ	407	53	41	119	16	4	89	10	8	150	23	27	49	4	2
	ロ	127	3	7	65	1	2	19		2	22	2	3	21		
17 項		30	6	3	9	6	1	4			17		2			
合計		6,285	459	515	1,654	101	93	1,709	160	187	2,146	123	171	776	75	64
条例関係				39			9			11			13			6
その他				10			6			1			2			1

※1 総合査察とは、消防法第4条の規定に基づく立入検査である。

※2 特定査察とは、消防法第17条の規定に基づき設置された消防用設備等に対する検査である。

◎ 危険物施設の査察状況（製造所等別）

1 総合査察（消防法第16条の5の規定に基づく立入検査）

	合 計		西脇消防署		加西消防署		加東消防署	
	施設数	査察件数	施設数	査察件数	施設数	査察件数	施設数	査察件数
製 造 所	16	4	2	2	1	1	13	1
屋内貯蔵所	177	57	40	16	59	24	78	17
屋外タンク貯蔵所	117	46	38	18	31	14	48	14
屋内タンク貯蔵所	27	9	16	5	2	2	9	2
地下タンク貯蔵所	140	46	30	8	43	24	67	14
簡易タンク貯蔵所	3	2			2	1	1	1
移動タンク貯蔵所	70	63	17	17	32	29	21	17
屋外貯蔵所	28	6	3	2	5	2	20	2
給油取扱所	160	65	48	8	56	32	56	25
第1種販売取扱所	1				1			
第2種販売取扱所	2		2					
移送取扱所								
一般取扱所	117	44	28	10	48	18	41	16
合 計	858	342	224	86	280	147	354	109

2 特定査察

	合計	西脇消防署	加西消防署	加東消防署
完成検査前検査				
完成検査	59	6	32	21
合 計	59	6	32	21

※1 完成検査前検査とは、消防法第11条の2の規定に基づき液体の危険物を貯蔵し又は取り扱うタンクの検査である。

※2 完成検査とは、消防法第11条第5項の規定に基づく検査である。

3 その他の査察

	合計	西脇消防署	加西消防署	加東消防署
中間検査	7		5	2
条例関係	99	30	36	33
移譲事務施設	4	1		3
そ の 他	57	6	50	1
合 計	167	37	91	39

※ 中間検査とは、完成検査では確認できない事項をその工程ごとに検査するもの。（配筋検査、配管検査等）

◎ 査察種別による査察実施率

(防火対象物)

		第1種	第2種	第3種	第4種	合計
西脇消防署	防火対象物	69	278	725	336	1,408
	査察必要数	69	139	242	67	517
	査察実施数	20	48	55	13	136
	査察実施率	29.0%	34.5%	22.7%	19.4%	26.3%
加西消防署	防火対象物	29	220	632	386	1,267
	査察必要数	29	110	211	77	427
	査察実施数	9	21	42	24	96
	査察実施率	31.0%	19.1%	19.9%	31.2%	22.5%
加東消防署	防火対象物	112	181	680	424	1,397
	査察必要数	112	91	227	85	515
	査察実施数	19	21	28	12	80
	査察実施率	17.0%	23.1%	12.3%	14.1%	15.5%
北はりま	防火対象物	210	679	2,037	1,146	4,072
	査察必要数	210	340	680	229	1,459
	査察実施数	48	90	125	49	312
	査察実施率	22.9%	26.5%	18.4%	21.4%	21.4%

(危険物施設)

		第1種	第2種	第3種	第4種	合計
西脇消防署	危険物施設	8	90	123	3	224
	査察必要数	8	45	41	1	95
	査察実施数	5	34	45	2	86
	査察実施率	62.5%	75.6%	109.8%	200%	90.5%
加西消防署	危険物施設	9	123	141	7	280
	査察必要数	9	62	47	2	120
	査察実施数	1	78	65	3	147
	査察実施率	11.1%	125.8%	138.3%	150%	122.5%
加東消防署	危険物施設	17	133	183	21	354
	査察必要数	17	67	61	5	150
	査察実施数	2	49	55	3	109
	査察実施率	11.8%	73.1%	90.2%	60.0%	72.7%
北はりま	危険物施設	34	346	447	31	858
	査察必要数	34	174	149	8	365
	査察実施数	8	161	165	8	342
	査察実施率	23.5%	92.5%	110.7%	100%	93.7%

※1 年間査察必要数

第1種：1年に1回 第2種：2年に1回 第3種：3年に1回

第4種：5年に1回 第5種：必要が生じたとき

※2 第5種対象物については、必要に応じて実施する対象物（危険物施設）のため、年間の査察計画を策定しないことから実施率は算出していません。

◎ 事業所等訓練指導状況

(単位：回、人)

	西脇消防署	加西消防署	加東消防署	合 計
訓練回数	36	39	43	118
参加人員	3,832	3,274	4,551	11,657

◎ 住宅用防災機器設置調査状況

(単位：%)

	西脇市	加西市	加東市	多可町	合 計
住宅用火災警報器	72.1 (49/68)	70.3 (45/64)	61.7 (37/60)	80.0 (32/40)	70.3 (163/232)
消 火 器	61.8 (42/68)	60.9 (39/64)	48.3 (29/60)	85.0 (34/40)	62.1 (144/232)
防 炎 品	36.8 (25/68)	31.3 (20/64)	33.3 (20/60)	32.5 (13/40)	33.6 (78/232)

※1 表中にある () 内の数字は、設置件数／調査件数を示す。

※2 無作為の抽出による標本調査のため、各年度により誤差がある。

また、調査方法について、令和元年度以前は世帯を訪問し聞き取りで調査を行っていたものであるが、令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症対策のため郵送によるアンケート調査により実施した。

3 救急業務の充実・高度化

救急業務体制の充実を図るため、職員研修計画に基づき、救急救命士2人を養成しました。

また、救急救命士が行う処置の拡大項目に当たる気管挿管に4人、ビデオ挿管に4人、薬剤投与に2人の認定資格を取得させるとともに、就業前研修3人、生涯教育48人を実施し、救急救命士の資質の向上に努めました。

救命率の向上を図ることが目的である住民に対する応急手当普及啓発活動については、新型コロナウイルス感染症防止対策を図り、講習種別及び受講者数に制限を加えず、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用方法を習得していただいた結果、前年度より大幅に増加しました。

救急車の正しい利用方法については、ホームページ等で啓発活動を行いました。救急出動件数は、令和2年の6,447件（搬送人員6,971人）で、令和3年の6,486件（搬送人員6,097人）から令和4年の9,611件（8,744人）の増加となり、組合発足後過去最多件数となりました。

これは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、発熱事案の増加が大きく影響したため、前年よりも大幅な増加となっております。

令和5年は、5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、動向を注視しながら、引き続き救急車の正しい利用方法について、啓発活動を行います。

参考：過去3年発熱事案割合

令和2年	4%
令和3年	1.7%
令和4年	2.3%

◎ 病院実習（救急救命士）延べ人員

（単位：人）

実習名	実習等時間	医療機関名	人員
気管挿管	30 症例	兵庫県立がんセンター	4
ビデオ挿管	3 症例	西脇市立西脇病院	4
薬剤投与	50 時間	加東市民病院	2
就業前研修	32 時間	加東市民病院	1
	128 時間	兵庫県災害医療センター	1
	160 時間		1
生涯教育	12～24 時間	西脇市立西脇病院	3
		市立加西病院	6
		大山記念病院	2
		多可赤十字病院	6
		加東市民病院	7
	48 時間	兵庫県災害医療センター	17
		兵庫県立加古川医療センター	7
合 計			61

◎ 救命講習会実施状況

（単位：回、人）

講習種別	普通救命講習	上級救命講習	普及員講習	一般救急講習	合 計
講習回数	60	1	1	65	127
受講者数	535	15	18	1,453	2,021

◎ 救急出動件数（搬送人員）状況

	死亡	重症	中等症	軽症	合 計
令和 3 年	138	542	2,823	2,594	6,097
程度別割合	2%	9%	46%	43%	
令和 4 年	154	456	3,280	3,081	6,971
程度別割合	2%	7%	47%	44%	

※救急搬送を必要としない軽症患者が40%以上である。

4 執務環境整備事業

(1) 庁舎女性用エリア改修工事事業

西脇消防署西脇北出張所の女性用浴室洗面台等改修工事及び加西消防署の女性用エリア改修工事を行いました。(単位：円)

事業名	金額
西脇北出張所女性用エリア改修工事事業	4,482,500
加西消防署女性用エリア改修工事事業	1,980,000

(2) 加西消防署オーバースライダー改修工事事業

加西消防署のオーバースライダー開閉器交換工事を行いました。(単位：円)

事業名	金額
加西消防署オーバースライダー改修工事事業	1,648,900

(3) 加西消防署加西南出張所オーバースライダー修繕事業

加西南出張所のオーバースライダー修繕を行いました。(単位：円)

事業名	金額
加西消防署加西南出張所オーバースライダー修繕事業	1,527,680

5 車両更新整備事業

現有車両の更新整備を図り、消防施設整備の充実強化を図りました。(単位：円)

事業名	事業内容	配置先	金額
消防車両整備事業	高規格救急自動車	西脇消防署	36,080,000

6 組合債の状況

(単位：円)

区分	令和3年度末 現在高	令和4年度 発行額	令和4年度元利償還額			令和4年度末 現在高
			元金	利子	計	
消防施設 整備事業	430,637,510	33,400,000	211,079,377	848,600	211,927,977	252,958,133

7 基金の状況

(単位：円)

区分	令和3年度末 現在高	令和4年度		令和4年度末 現在高
		積立額	取崩額	
財政調整基金	65,973,533	14,001,728	0	79,975,261
消防施設整備基金	150,458,625	20,044,483	1,430,000	169,073,108